

山中野営場閉場式—ありがとう山中 1925～2017—の開催（概要報告）

<大会概要>

日 時：8月19日（土）～20日（日）

場 所：日本連盟・山中野営場

参加者：22県連盟199人（宿泊136人、日帰り63人）

山中野営場閉場式では、19日夜の大営火「グランドリュニオン」、グッバイパーティおよび20日の最後の朝礼、式典を行いました。この閉場式をもって山中野営場92年の歴史に幕を下ろしました。



プログラム

日程	プログラム	場所	備考	
19日（土）	14：00～	野営受付・オリエンテーション	ピロティ	制服・制帽
	15：00～	舎営受付・オリエンテーション	ピロティ	制服・制帽
	19：00～	大営火「グランドリュニオン」	富士見広場	制服・制帽
	21：00～	グッバイパーティー（1コイン制）	富士見広場	服装自由（私服）
20日（日）	8：30～	朝礼	富士見広場	制服・制帽
	9：00～	日帰り受付	ピロティ	制服・制帽
	10：00～	式典「ファイナルセレモニー（第1部）」	佐野広場	制服・制帽
	11：00～	式典「ファイナルセレモニー（第2部）」	中央広場	制服・制帽

大営火「グランドリュニオン」

8月19日。富士見台での最後の営火。エールマスター村上理事、静岡第26団ファンファーレ隊の演奏による数多くのソングや、神奈川連盟による「われはふくろ」のエピソードスタントが行われました。

100人以上が参加した大営火最後のヤーンは奥島理事長。「ボーイスカウトで学んだことは豊かな人生を作ってくれると思う。これからの人生も楽しんでいきましょう」と結びました。

宿泊参加者には翌朝、この炎を引き継いでもらうため、ファイヤーアッシュを配りました。



グッバイパーティー

大営火に続き、名残の営火を囲んだパーティを実施。トークリレーでは、さまざまな野営場での思い出や、山中野営場で生まれた数々のエピソードが紹介されました。



最後の朝礼

8月20日、山中野営場最後の朝礼を富士見台で行いました。山内運営本部長の「今日は参加する一人ひとりが色々なことを想う一日になると思いますが、最後にはぜひ山中野営場に感謝の気持ちを残してお帰りいただければ」という朝の言葉に続き、佐久間行事部長の先導で、全員で「おきての唱和」を行いました。続いて、膳師日本連盟コミッショナーが「野営場で訓練を行い成長してきた我々指導者は、次のスカウトたちにこの運動を継承していくため、先輩諸氏・先達が行ってきたことや活動に送り出してくれる家族・先祖に感謝をしてほしい」とのスカウト OWN を行いました。

閉場式—第1部—

日帰り参加者も到着し、佐野広場において閉場式第1部を行いました。杉原顧問・先達が道心堅固の碑文朗読を行いました。そして続くは道心堅固の碑の閉幕式。碑にはスカウトグリーン幕がかけられ、山中野営場での見納めの時を迎えました。

閉場式—第2部—

第1部に続き、場所を中央広場に移し、梶浦山中湖村教育長、渡邊株式会社富士急リゾートアメニティ取締役社長などを来賓に迎え、閉場式第2部を開催しました。山内運営本部長の挨拶ののち、アックスやスコップなどの山中野営場開拓資材の返納式を行い、山中湖村へ感謝状をお贈りしました。奥島理事長による閉場宣言では、92年の年月を想い起こし、霊峰富士を仰ぐ素晴らしい野営場への惜別の辞が述べられました。また、国旗後納後には中央広場の掲揚柱に常設されていた掲揚索を撤収し、最後は山中野営場に弥栄三唱を贈りました。

